

子育てや、子育てにまつわる人間関係について、 ちょっと家から離れて、 とことん話してみませんか。

「母親グループ 第一期 参加者募集」

母親になることというのは、私たちが想像していた以上に難しいことですね。

自分がうまく素敵な母親になれないときに、自分をどうしようもなく感じること、
孤独になりすぎたときに、大事な子どもや家族への愛情を見失い、苦しく思うこと、
そんな、経験したことのない難しさに出会う女性は少なくありません。
一人でこういった困難に立ち向かうのは難しいことです。
仲間を探しにいらっしゃいませんか。

【プログラム概要】

実施日程：2021年4月～2021年7月 月3回火曜日 10:30～12:00

4月13・20・27日、5月11・18・25日、6月8・22・29日、7月13・20・27日（全12回）

※上記日程に加えて、事前面接を行います（詳細は裏面をご覧ください）

◎本プログラムは、マツダ財団の研究助成を受けたプログラムとして参加者の方々に無料で提供するものです。そのため、子育てに関わる状況等についてのご質問やアンケート、プログラムの録音録画記録等、研究へのご協力をお願いする場合があります。研究方法の詳細については、お問い合わせ時や事前面接の際に詳しくご説明いたしますが、メールやお電話でも気軽にご質問ください。

会場：聖学院大学心理福祉学部附属心理相談室 <https://www.seigakuin.jp/access/>
定員：12名 料金：無料（研究プロジェクトにつき）

プログラム実施者：大橋良枝

聖学院大学心理福祉学部教授 公認心理師 臨床心理士

本プログラムは普段心に溜めていることや、自分でも分からなくなってしまった本音を安全な場所で語り、自分で自分のさまざまな気持ちや考えにOKを出していくことを助けるものです。そのために、臨床心理学的援助の1つの手法である集団精神療法という設定を使います。これは、大人数でのカウンセリングというイメージがしやすいかもしれませんが、何か具体的なワークを行うものとは少し違います。

心理士が個々の安全を保障する場の中で、人の話に耳を傾け、また、思い切って人の中で自分の本音を語ってみることで、自己発見や孤立感や無力感からの解放など、臨床心理学的に良い変化成長がもたらされることが分かっています。



参加をご希望の方は、申込書を下記にお送りください。

◎参加に関わるご質問も、遠慮なくお寄せください。

※ご連絡受付は、実施場所の心理相談室ではなく、プログラム責任者の大橋良枝となっております。ご注意ください。

メールアドレス：y_ohashi@seigakuin-univ.ac.jp

住所：〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎1-1

FAX 048-780-1854

申し込み期限：2021年3月19日（金）



お問い合わせ

プログラムの内容等ご不明な点について、まずはメールにてお気軽にご連絡ください。ご説明させていただきます。ご自分に適したプログラムであるかどうか悩んでいる方のご相談にも乗りたいと思います（無料相談）。

お申込み

メール、郵送、Faxのいずれかの方法で申込用紙をお送りください。

事前面接

直接お会いして（無料）・・・

- ①改めてプログラムの詳細を説明いたします。
- ②プログラムがより良い体験になるために参加動機詳細について共有いたします。

プログラムへの参加

みなさんと大事な集団を作っていきます。

事後面接

第一期のプログラムが終了後、個別の面談の機会を設け、成果等を確認します。

*****担当心理士のご紹介*****

大橋良枝（旧姓川村） 聖学院大学心理福祉学部教授・本プログラム責任者

国際基督教大学博士後期課程修了（教育学博士）。教育相談所・開業臨床における、臨床心理士、精神分析的な心理療法サイコセラピストとしての経験を経て、聖学院大学で教鞭／埼玉県教育委員会非常勤講師として活動する。臨床心理士、公認心理師。

趣味は小原流いけばなとピアノ演奏。夫と息子と3人暮らし。

近著：愛着障害児とのつきあい方：特別支援学校教員チームとの実践

Home Page: <https://ohashi-lab.com/>